

学校再開後のさつきが丘小学校の感染症対策について

新型コロナウイルスの感染症から子どもたちを守るためにさつきが丘小学校では、次のような取組を行っています。ご家庭でも感染症予防の行動についてお子さんと話し合ってくださいようお願いします。

1. 基本的な感染症対策の実施

感染源を絶つ

- 毎日の体調管理（検温表）
- 登校時の健康状態の把握
- 体調の悪いときは無理せず休養する。

感染経路を絶つ

- 手洗いの励行
- 咳エチケットの徹底
- 消毒・清掃
- 目、鼻、口をむやみに触らない。

免疫力を高める

- 十分な睡眠
- バランスのとれた食事
- 適度な運動

手洗いの6つのタイミング



職員による消毒・清掃作業

- 多くの人が触る箇所（ドアノブ、スイッチなど）、児童の机・いす、配膳台、トイレの消毒
- 配膳前の給食ワゴンの消毒の徹底
- トイレ掃除は、児童は行わず職員が行う。

今までよりもたくさん手洗いをします。
ハンカチ、ティッシュを持たせてください。
(できれば、ランドセルの中に予備も)

2. 集団感染のリスクへの対応

密閉

密集

密接



3密を避けるために

- ① 換気の徹底
窓を常に開ける（エアコン使用時も）
- ② 身体的距離を意識して生活する。
座席の工夫、活動時に必要以上に集まらない
- ③ マスクの着用
生活場面に応じたマスク着用
- ④ 教科ごとの配慮
感染リスクのある活動を控える

3. 熱中症対策

熱中症対策とマスクの着用

- ① 体育の授業・休み時間（外）において
 - ◇ マスクをはずしてもよいことにしています。
 - ◇ 人との距離の確保、必要以上に話さない等の指導をしています。
 - ◇ 体育の授業では、活動前に健康観察を行います。
- ② 登下校において
基本マスクを着用します。しかし、暑さがこもった時は、時折はずしたり（はずしたときはしゃべらない）、立ち止まって水分補給をしたりするように指導しています。

心のケア

子どもたちは、昨年度末からの臨時休業、学校再開後の感染症予防の対応と、いつもと違う日常を送っています。さつきが丘小学校では、日課の見直しや教育活動の検討を重ねながら、徐々に子どもたちが学校生活に慣れていくように支援しています。

これからも、保護者の皆様と連携しながら、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように努めていきたいと思っております。ご協力よろしく願います。